



真理探求

甲州市立勝沼中学校

2024年10月15日発行

第8号

文責 校長 三枝敏明

校訓「真理探求」

全校生徒数:224人 (1年:74人 2年:68人 3年:82人)

学校教育目標 「たくましく心豊かで実践力のある生徒の育成」

甲州市学校教育 基本理念 「人・自然・ふるさとを愛する甲州教育」

鳥居焼き護摩木積みボランティア

9月14日(土)、ぶどうまつり鳥居焼きの護摩木積みボランティアに本校生徒が参加しました。「薪」をバケツリレー方式で鳥居を形づくる142カ所に運び、井桁に積み、ビニールをかけ、ヒモでしばる作業を行いました。休憩時間には柏尾山からの甲府盆地の眺めを楽しむことができました。作業終了後は全体で柏尾山に一礼し現地を後にしました。護摩木積みの達成感を感じられた瞬間でもありました。

新人大会 壮行会

10月2日(水)、東山梨新人大会(10月10日・12日実施)の壮行会を放課後行いました。選手は各競技のユニフォーム等に身をつつみ、はつらつと体育館へ入場しました。この日に向けて応援団・各学年で練習を重ねた成果が発揮され、「新人戦での健闘を全校で祈る」という思いがひしひしと伝わる良き時間となりました。選手を代表して女子バドミントン部主将笠井希々香さんからお礼の言葉、文化部を代表して石田詩織さんから激励の言葉がありました。また、先輩である3年生一人ひとりからのメッセージが貼られた横断幕が披露され、新人戦へ向かう気持ちがより一層高まりました。

ぶどうまつり 鳥居焼き 学習会

10月3日(木)、講師として大善寺より井上喜巳子様をお招きし、ぶどうまつり「鳥居焼き」学習会を行いました。「鳥居焼きは大善寺に由来するものであること」「日本では古代より、春、山から神がおりて来て、里に稔りをもたらし、秋の収穫に感謝して、山へ神様をおかえしする習わしが各地域であること」「鳥居焼きの持つ意味が先祖供養に加え収穫感謝の祭りへと変化したこと」等の説明をいただきました。むすびに、ぶどうまつりへの参加を通して「地域を支える自信と誇りを持ち、ふるさとを愛し、伝統を守り伝える担い手としての自覚を高めて欲しい」という熱きメッセージをいただきました。

甲州市 かつぬまぶどうまつり

10月5日(土)第71回甲州市かつぬまぶどうまつりが行われ、吹奏楽部・ソーラン選抜隊・聖火隊(大善寺護摩法要・地区隊・本隊)に本校生徒が参加しました。吹奏楽部の演奏では各楽器の音色が調和し、軽快な演奏とダンスで会場を盛り上げました。ソーラン選抜隊は魂のこもった力強い演技とエンターテイメント力で観客に感動を届けました。

その後、大善寺の護摩法要により採火された炎が地区隊の手により町内を巡り、中央公園に集結し一つの炎となりました。その炎を本隊(本年度より女子生徒参加)の手により柏尾山まで届け、鳥居型の護摩木に点火を行いました。地区隊・本隊ともに伝統の炎をつなぐ一翼を担った生徒達の表情は達成感と喜びに満ちていました。

東山梨支部 新人大会

10月10日(木)・12日(土)に東山梨支部新人大会が行われました。1・2年生としての初めての公式戦、戸惑いながらも声を掛け合いながら頑張る姿が見られました。来春へ向け、明らかになった課題の克服目指して充実した部活動となることを期待します。

野 球 (勝沼・山北合同) 2位 VS.塩山1-2負け VS.山南5-2勝ち

サッカー (勝沼・塩山合同) 3位 VS.山北1-4負け VS.山南0-5負け

バレーボール 4位 VS.塩山0-2負け VS.山南0-2負け

剣 道 男子団体 1位 1年男子 2位 田中蒼真 女子 3位 久保田真叶 2年男子 2位 芦澤朋樹

柔 道 女子個人 1位 石田萌々華

バスケットボール男子 4位 VS.塩山・塩山北20-84負け

VS.山南27-66負け VS.山北27-78負け

バスケットボール女子 3位 VS.山南32-63負け VS.笛川69-48勝ち

VS.塩山61-50勝ち VS.山北40-67負け

ソフトテニス男子 個人 ベスト 8 島田陸・木曾川健心 団体 5位

ソフトテニス女子 個人 3位 柴田結佳・白川愛唯 団体 3位

バドミントン男子 シングルス 1位 武田琉依 2位 内田心堂 3位 大井希逸

バドミントン女子 シングルス 1位 井上賀己子 2位 笠井希々香 3位 若尾咲良・鈴木那奈花